

記載例

夜間支援等体制加算に関する届出書(共同生活援助)

(枚中 枚目)

年 月 日 提出

事業所の名称											
異 動 区 分 (該当の番号に○)		1 新規					2 継続				
適 用 年 月 日											
1 夜間支援体制の確保が必要な理由		夜間の排せつ支援等を必要とする利用者が入居しているため。									
		共同生活住居名		夜間支援の対象者数(人)	1人の夜間支援従事者が支援を行う利用者の数(人)					当該住居で想定される夜間支援体制(夜勤・宿直)	
					夜間支援従事者①	夜間支援従事者②	夜間支援従事者③	夜間支援従事者④	夜間支援従事者⑤		
		Aホーム	4					4		宿直	
		Bホーム	5	2	3					夜勤	
		Cホーム	2			2				夜勤	
		Dホーム	4			4				夜勤	
		Eホーム	6					6		夜勤	
		合計	21	2	3	6	4	6			
3 夜間支援従事者を配置している場所		夜間支援従事者①	Bホームについて 複数の夜間支援従事者が同時に支援を行う場合は、それぞれの夜間支援従事者が実際に支援を行う人数に応じて夜間支援対象者数を按分する。この場合、一つの住居で複数の単位が算定されることから、請求の際に警告が出る可能性がある。しかし、1人の夜間支援従事者が支援を行う人数に限りがないければそのまま請求して差し支えない。								
		夜間支援従事者②									
		夜間支援従事者③									
		夜間支援従事者④									
		夜間支援従事者⑤									
4 配置場所から最も離れた共同生活住居までの移動時間(複数の共同生活住居の夜間支援を行っている場合)		夜間支援従事者①	夜勤・宿直の待機場所を記載。								
		夜間支援従事者②	-								
		夜間支援従事者③	-								
		夜間支援従事者④	徒歩10分								
		夜間支援従事者⑤	-								
5 配置場所とグループホームとの間の連絡体制(非常通報装置・携帯電話等)(複数の共同生活住居の夜間支援を行っている場合)		夜間支援従事者①	-								
		夜間支援従事者②	-								
		夜間支援従事者③	-								
		夜間支援従事者④	携帯電話								
		夜間支援従事者⑤	-								
6 夜間支援体制を確保している夜間及び深夜の時間帯		22:00～6:00									
7 備考											
1 住居名		Fホーム	Gホーム	Hホーム							
2 夜間における防災体制の内容(契約内容等)		警備会社(◆会社)と警備の委託契約を締結。(契約書の写しは別添のとおり。)		同左							
3 利用者の緊急事態等に対応するための連絡体制・支援体制の確保の具体的方法					職員が携帯電話を身に付け、連絡体制を確保するとともに、緊急連絡先を住居内に掲示している。						
4 備考											
1 夜間支援の住居及び夜間支援従事者の配置状況		住居名	滞在時間	住居名	滞在時間	夜間支援等体制加算の種類					
		夜間支援従事者⑥	Bホーム 22:00～23:00	Cホーム	1:00～3:00	夜勤(Ⅳ)					
			Dホーム 4:00～5:00								
		夜間支援従事者⑦	Eホーム 23:00～2:00			夜勤(Ⅴ)					
			各ホームでの滞在時間を記載。		各従事者がどのような勤務形態						
2 夜間支援従事者が待機している場所		夜間支援従事者⑥	Cホーム								
		夜間支援従事者⑦	Eホーム								
			各従事者が巡回等をしていた								
3 夜間支援体制を確保している夜間及び深夜の時間帯		夜間支援従事者⑥	22:00～6:00								
		夜間支援従事者⑦	23:00～2:00								

※1 夜間支援等体制加算(Ⅰ)・(Ⅱ)の2の「夜間支援の対象者数(人)」欄には、当該共同生活住居における前年度の平均利用者数(新設の場合は推定数)を記入してください。また、前年度の平均利用者数の算定に当たっては、別紙33の届出をお願いします。

- ※2 日によって異なる夜間支援体制をとる場合(例えば「平日は夜勤、土日祝日は宿直」など)には、複数枚に書き分けるなどそれぞれの夜間支援体制について記載してください。
- ※3 夜間支援等体制加算(Ⅰ)・(Ⅱ)の3の「夜間支援従事者を配置している場所」欄について、1人の夜間支援従事者が複数の住居で支援を行う場合は、当該従事者の主たる配置場所を記入してください。
- ※4 夜間支援等体制加算(Ⅰ)・(Ⅱ)の6の「夜間支援体制を確保している夜間及び深夜の時間帯」欄について、共同生活住居ごとに時間帯が異なる場合は、共同生活住居ごとに記載してください。
- ※5 夜間支援等体制加算(Ⅲ)の3については、事業所の人員体制や利用者との連絡体制を含め、具体的に記入して下さい。
- ※6 夜間支援等体制加算(Ⅳ)・(Ⅴ)・(Ⅵ)の1については、当該従事者が支援体制を確保する住居名と滞在時間、夜間支援等体制加算の種類を記載してください。
- ※7 夜間支援等体制加算(Ⅳ)・(Ⅴ)・(Ⅵ)の2については、当該従事者が巡回等をしていない時間帯の主たる滞在場所を記載してください。
- ※8 夜間支援等体制加算(Ⅳ)・(Ⅴ)・(Ⅵ)の3については、当該従事者の事業所への配置時間帯を記載してください。
- 注1 記入欄が不足する場合は、適宜欄を設けるなどして記載してください。
- 注2 夜間支援等体制加算(Ⅲ)については、2、3のいずれか、又は両方を記載してください。